

獨協医学会

会 長 寺 野 彰 (獨協医科大学学長)

運 営 委 員 会 委 員

江口 光興*	小端 哲二**	秋山 一文	有阪 治	石光 俊彦
犬飼 敏彦	岩瀬 良範	上田 善彦	内田 幸介	大類 方巳
黒須 明	篠田 元扶	菅谷 仁	千種 雄一	中川 哲男
中元 隆明	野上 謙一	服部 良之	平田 幸一	本田 幹彦

*委員長 **副委員長

Dokkyo Journal of Medical Sciences 編集委員

平田 幸一*	内田 幸介**	石光 俊彦	犬飼 敏彦
上田 善彦	大類 方巳	黒須 明	菅谷 仁
千種 雄一	中川 哲男	中元 隆明	

*委員長 **副委員長

編集事務員

鯉沼 行子

編 集 後 記

今回から編集委員として加わることになりました。力不足ですが、編集業務のお手伝いをさせて頂きたいと思います。

昨今の大学改革・教育改革の波によって、本学も様々な変化が行われてきました。これからはその成果が問われる時期になってくるのでしょうか。

本医学会誌も英文誌で出発し、80年代半ばから和文誌との2誌刊行となり、さらに近年英文誌と和文誌が統合され、現在に至っています。大学院生の学位論文の公表の場としての役割は残っているものの、一般の原著論文の公表誌としての位置付けは、残念ながら低いと言わざるを得ません。Peer

reviewの問題もあり、やはりIF (インパクトファクター) を有している外国の英文誌の方が、研究業績の評価には有利となっているからと考えられます。IFによる業績評価が適切かどうかは別にしても、内容の優れた論文ほどIFの高い雑誌に投稿されるのは当然だろうと思います。

本学の研究レベルが高くなればなる程、獨協医学会雑誌への原著論文の投稿数もさらに減ってくる事が予想されます。

本学会誌の将来について再考する時期にあるのではないかと思います。

(内田幸介)

2004年7月20日印刷

第31巻 第2号

2004年7月25日発行

編集発行人

獨協医学会

寺 野 彰

発行所

獨協医学会

〒321-0293 栃木県下都賀郡壬生町北小林880番地

獨協医科大学

Tel (0282) 86-1111 (内線2009)

製 作

教 文 堂

〒162-0804 東京都新宿区中里町27

Tel (03) 3260-6136